

ニュージーランド高校留学

ニュージーランド高校留学の魅力

1. 留学初期から友達ができる安心のバディ制度

ニュージーランドの中学・高校はバディ制度を導入している学校が殆どのため、留学初期から友人を作ることができます。学校のキャンパスを案内してくれたり、困った時にどうすればいいのか、誰に相談すべきかなどアドバイスしてくれるため、一人で不安な日々を過ごす必要はありません。

2. 他国と比較しリーズナブルな留学費用

ニュージーランドの公立高校は、都市によって多少の差はあるものの、授業料、滞在費、制服代金などを合計して年間400万円程度必要になります。アメリカやイギリスを含む主要英語圏の中でも比較的リーズナブルに通っていた点は大らかな魅力の一つです。

- ・アメリカでの高校留学：約700万円～
- ・ニュージーランドの高校留学：約400万円～

3. 英語力を含む入学規定が易しく入学しやすい

ニュージーランドの中学・高校は原則英語力の規定を設けておりません。留学生向けの英語コース（ESOL）が各学校で提供されているため、留学生はESOLを受講して英語力の土台をつけながら、他の科目を受講することができます。その他、入学に必要な成績条件も原則規定がなく、比較的入学しやすいところがニュージーランドの中学・高校の特長です。ただし、留学生生活を充実させるためには英検準2級以上、成績は5段階中3以上を目指して勉強を進めていくといでしょう。

4. 中高生一人での留学でも安心できる生活環境

ニュージーランドは世界平和度指数ランキング2024で堂々の第4位にランクイン（日本17位）しており、治安の良さがうかがえます。また、18歳以上の成人による大麻（マリファナ）の所持・使用の一部が合法化されているカナダや銃規制が進まないアメリカに比べ、ニュージーランドは薬物規制や銃規制がとても厳しい国となります。

5. 緊急時の連絡の取りやすさ

ニュージーランドと日本の時差は、3時間～4時間です。例えば、放課後にホストファミリーの家で夕食をとり、その後現地時間20時に日本に連絡をしたとしても日本はまだ17時（サマータイム中は16時）のため、その日のうちに連絡を取ることができ安心です。

- ・カナダ（バンクーバー）と日本の時差：-17時間（サマータイムは-16時間）
- ・カナダ（トロント）と日本の時差：-14時間（サマータイムは-13時間）



ニュージーランド高校留学の特徴

学年／学期(ターム)スケジュール

年齢	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	
ニュージーランド学年	Primary School						Intermediate School		Secondary School					
	Year1	Year2	Year3	Year4	Year5	Year6	Year7	Year8	Year9	Year10	Year11	Year12	Year13	
日本学年		小学校1年～3年						中学1年～3年			高校1年～3年			

学期は下記のように4学期制になっており、原則どの学期からでも入学できます。

1学期目			休暇	2学期目			休暇	3学期目			休暇	4学期目			休暇
1月	2月	3月		4月	5月	6月		7月	8月	9月		10月	11月	12月	

ニュージーランドの中学・高校で選択できる科目例：

数学、理科（地理、物理、生物、化学）、経営学、心理学、歴史、観光学、ホスピタリティ、IT(情報処理)、演劇、アウトドアエデュケーション（スポーツを通じて協調性やリーダーシップを養う授業）、ダンス、音楽、体育、美術（絵画、デザイン、テキスタイル、ファッション、写真、動画作成）、農業・酪農、言語（フランス語、ドイツ語、スペイン語、中国語、日本語など）、技術、ロボット工学、家庭科、国語／ESL、ESOL（留学生や移民のための英語授業） など

入学条件等

年齢：13歳-18歳

英語力：規定なし、ただし英検準2級程度以上を推奨

成績：規定なし、ただし5段階中3以上を推奨

その他：心身ともに健康であること、出席率をとれていることが望ましい

1日のスケジュール

平日

8:00	起床・朝食・通学	
9:00	ホームルーム・授業	
	休憩	
13:00	昼食	
	授業	
15:00	宿題センター	
	クラブ活動など	
17:00	帰宅・夕食	
18:00	ホストファミリーと談話	
21:00	就寝	

休日

起床・朝食	
勉強	
日本の家族とZOOM	
ホストファミリーとランチ	
学校の友人と出かける	
ビーチや公園、ハイキングなど	
帰宅	
勉強	
夕食・ホストファミリーと談話	
就寝	

ニュージーランド高校留学の種類

ターム留学

1学期間（10週間）、現地学生と共に高校生活を送ることができます。留学生向け英語授業に加え一般科目（数学や理科など）を現地学生と共に履修します。短期間ではありますが、ニュージーランドならではの文化やスポーツなども経験いただけます。英語力向上のきっかけとなることはもちろん、異なる文化に触れ見分を広げる貴重な機会となることでしょう。

1年留学

海外の高校に1年間通い、現地の学生と同じように学校生活を送るプログラムです。長期滞在により、異文化理解を深め、高い英語力を身につけることができます。休学して留学する方法と、取得した単位を日本の高校に認定してもらう方法があります。滞在はホームステイが一般的ですが、学生寮も利用可能です。1年間留学することで、海外の高校の年間行事に参加することができ、貴重な高校生活を体験できるでしょう。

卒業留学

海外の高校に2年以上通い、現地の学生と同じように高校卒業資格を取得するプログラムです。英語で各科目の単位を取得するため、英語力を飛躍的に伸ばすことができるでしょう。ニュージーランドの高校卒業資格を取得後は、ニュージーランド国内の大学はもちろん、その他の国の大学への進学、帰国子女枠等を利用した日本の大学への進学など進路の可能性を広げることができます。また、海外の高校ならではの学校行事や卒業パーティーなど、日本ではなかなか経験できない高校生活を送ることができます。



ニュージーランド高校留学にかかる費用

高校留学にかかる費用の例 | Western Springs College（オークランド公立校）

項目	1ターム	1年間
授業料	462,500円	1,850,000円
ホームステイ1日3食 ・手配料	419,000円	1,507,000円
入学金・事務手数料	95,000円	230,000円
合計	976,500円	3,587,000円

- その他必要な費用
- ・空港から滞在先までの片道送迎料金：約1.5万円
 - ・海外留学生保険：1.8-2万円/月
 - ・航空券：約20万円（時期によって異なります）
 - ・ビザ申請費用
 - 観光ビザ（1ターム以内の留学）\$23(WEB申請) /\$17(アプリ申請)
 - 学生ビザ（3ヶ月以上の留学）無料（別途国際観光税\$100必要）
 - ・国内留学サポート料金
 - ・渡航後サポート料金

1NZ\$=100円計算

※学校や渡航期間、お申し込み時の為替によって料金が異なります。

ワールドアベニュー会社概要

安心してご利用いただくための取り組み

-複数の業界団体への加盟・認証

ワールドアベニューは、お客さまに安心して海外留学に挑戦していただけるよう、複数の業界団体に自主的に加盟しています。例えば留学業界のガイドラインを示すJ-CROSS（一般社団法人 留学サービス審査機構）やJAOS（一般社団法人 海外留学協議会）、旅行会社の業界団体であるJATA（一般社団法人日本旅行業協会）などが該当します。

各団体加盟時には、会社の財務内容から契約書類や広告の表示内容にわたるまで審査を受け、消費者保護の観点から定められたガイドラインに準拠した会社として認定を受けています。よって、お子さまの将来に関わる選択となる中高留学も安心してお任せいただけます。

-海外視察/大使館イベントへの参加

各国・各州の教育省の方々、学校スタッフと定期的にミーティングしたり、現地に直接視察に行くなど、最新情報の収集に努めています。各学校の状況や現在留学中の学生の情報共有を定期的に行いながら、留学生サポート体制の実情や留学生サポーターの対応力などをチェックし、本当に安心・納得してご留学いただける国や都市、学校選定を行うことができます。



個別カウンセリングのご案内

ワールドアベニューではオンライン（ZOOM）または東京オフィスでの個別カウンセリングを無料で実施しております。「英語力初級でも留学できる?」「海外の高校はどうやって入学するの?」「費用はどれくらい必要?」「海外の高校を卒業した後の進路は?」など、皆さんの疑問・質問にプロの留学カウンセラーが直接お答えいたします。

営業時間：10時～19時 土日・祝日も営業（木曜定休）



↑予約フォーム

↑LINEで相談

お問い合わせ先

ワールドアベニュー 東京オフィス

〒162-0843

東京都新宿区市谷田町2丁目7-15

市ヶ谷クロスプレイス 8階

法人・学校関係者様

生徒様または教員向けの説明会、カウンセリングのご案内
団体プログラムのご相談などは

main@world-avenue.co.jp までお問い合わせください。

